ラベルの一致

この章は、次の内容で構成されています。

- ラベルの一致 （1 ページ）

ラベルの一致

ラベル マッチングは、どのコンシューマおよびプロバイダーの EPG を通信可能にするかを決定するために使用されます。コントラクトの特定のプロデューサーまたはコンシューマのコントラクト サブジェクトは、コンシューマおよびプロバイダーが通信可能となることを決定します。

一致タイプのアルゴリズムは、次のいずれかの値を持つ matchT 属性によって決定されます。

- すべて
- AtLeastOne（デフォルト）
- [なし（None）]
- AtmostOne

EPG とコントラクトの情報カテゴリの両方のラベルが存在する場合、ラベル マッチングは最初に EPG に対して実行され、次にコントラクト情報カテゴリに対して実行されます。

プロバイダー ラベル vzProvLbl とコンシューマ ラベル vzConsLbl の一致を確認する場合、matchT はプロバイダー EPG によって決定されます。

情報カテゴリを含む EPG 内でプロバイダーまたはコンシューマの情報カテゴリ ラベル vzProvSubjLbl および vzConsSubjLbl の一致を確認する場合、matchT は情報カテゴリによって決定されます。

同じ matchT ロジックは、EPG とコントラクトの情報カテゴリ ラベルでも同じです。次の表は、すべての EPG とコントラクトの情報カテゴリ プロバイダーおよびコンシューマの一致タイプとその結果の簡単な例を示します。この表で、[]エントリはラベルがないことを示します（NULL）。

ラベルの一致

matchT	vzProvLbl vzProvSubLbl	vzConsLbl vzConsSubLbl	結果は
すべて	[ ]	[ ]	一致
すべて	LabelX、LabelY	LabelX、LabelY	一致
すべて	LabelX、LabelY	LabelX、LabelZ	No Match
すべて	LabelX、LabelY	LabelX	No Match
すべて	LabelX	LabelX、LabelY	一致
すべて	[ ]	LabelX	No Match
すべて	LabelX	[ ]	No Match
AtLeastOne	LabelX、LabelY	LabelX	一致
AtLeastOne	LabelX、LabelY	LabelZ	No Match
AtLeastOne	LabelX	[ ]	No Match
AtLeastOne	[ ]	LabelX	No Match
AtLeastOne	[ ]	[ ]	一致
[なし（None）]	LabelX	LabelY	一致
[なし（None）]	LabelX	LabelX	No Match
[なし（None）]	LabelX、LabelY	LabelY	No Match
[なし（None）]	LabelX	LabelX、LabelY	No Match
[なし（None）]	[ ]	LabelX	No Match
[なし（None）]	LabelX	[ ]	一致
[なし（None）]	[ ]	[ ]	一致
AtmostOne	LabelX	LabelX	一致
AtmostOne	LabelX、LabelY	LabelX、LabelY	No Match
AtmostOne	LabelX、LabelZ	LabelX、LabelY	一致
AtmostOne	LabelX	LabelY	No Match
AtmostOne	[ ]	LabelX	No Match
AtmostOne	LabelX	[ ]	No Match
AtmostOne	[ ]	[ ]	一致

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。